

令和6年度 第1回観光振興連絡協議会

グループワーク「まちのコイン」で感じた可能性を話し合おう！」

において出た内容(まとめ)

A グループ(西村さん、本村さん、坊野さん、藤川さん)

- 新しい取り組みに挑戦・・・嬉しい！応援したい！
- 実際に動いて外に出て
- 説明を聞いて理解できた。色々な場所で説明してほしい。
- 今、実際に提供しているものをコンテンツ化(使い道)として活用できそう。

◇貰い方や使い方の具体的な事例が知りたい。

→得られている効果やウケがいい内容、あまり人気がない内容など

B グループ(東條さん、山崎さん、川畑さん、森満さん)

- 面白そう！
- 農家の手伝い(草払いや収穫)
- 今やっているサービス + @でポイント
- 来てもらうキッカケでポイント
- 絵を描いてあげる
- ワークショップや体験

C グループ(西園さん、満留さん)

- スマホの使い方に課題
(特に高齢者、慣れは必要、孫と一緒に)
- 家の庭の整理等呼び掛け
- 子ども食堂時のポイント
- 無料自転車貸し出し(写真/目的地を撮ればポイントなど)

D グループ(秋葉さん、内田さん、立和名さん)

- 年配の方にはもっと前の段階の説明が必要。置いていかれている気分になる。
- ポイントカードも併用
- 目に見えるもの
 - ①かき氷 + ミルク
 - ②ランチ + お茶
 - ③高校生などに小学生が夏休みの宿題を見てもらう
 - ④無料体験

E グループ(厚地さん、小川さん、伊牟田さん)

- 面白い、楽しそうな取り組み
- 日置市のイベントや行事を知ってもらえる
- 繋がるきっかけになる(外国人の方も使える[インバウンド])
- 美山に来て陶芸をするだけでポイント(日置の観光に繋がる)
- 宿泊施設や飲食業、モノづくりやスポーツの事業も盛り上がる

F グループ(小園さん、平谷さん、家村さん)

- 面白そう
- スポットに前向き
- まちのみんなで協力が必要
- 2割を目指す
- ポイントを使う場所が増えることが重要!
- コミュニケーションを楽しむツール